

どんなまち？



文学座のアトリエや民音音楽博物館等の多様な文化施設があります。また、地区およびその周辺には、犬養毅や池田勇人等の著名人が住んでいました。

信濃町駅は、地域を代表する施設です。一日平均約2万6千人（降車客含まず）が乗車する、まちの拠点となっています。

平成29（2017）年度



地区東部や駅周辺は、土地の起伏が激しく、坂が多くあります。信濃町を含む四谷エリアは武蔵野台地の東端に位置し、小さな谷が刻まれている地形となっています。

出典：新宿区景観形成ガイドライン（一部加筆）

地区的南西部には、慶應義塾大学病院、南東部には創価学会の関連施設が立地しています。北側には、閑静な住宅地が広がっています。

まちの取り組み

信濃町防犯コミュニティ

信濃町会と信濃町商店振興会を中心となり、四谷警察署の指導・協力のもと発足しました。「青色防犯パトロールカー」で巡回を行っています。



信濃町防災コミュニティ

信濃町町会、信濃町商店振興会、地区内の事業所などで大震災時の相互協力・共助関係の協定を結んでいます。四谷消防署、四谷消防団、新宿区と連携して、防災訓練を実施しています。



信濃町駅周辺地区まちづくり協議会

地元住民が中心となって設立し、まちあるきや意見交換を重ねながら、地区の特性や課題、取り組むべきことについて検討しています。平成30（2018）年6月には、地区にふさわしいまちづくりを推進していくため、「信濃町駅周辺地区まちづくり構想」を策定しました。



年間行事



6月 須賀神社恒例大祭



8月 信濃町あるさと盆踊り大会



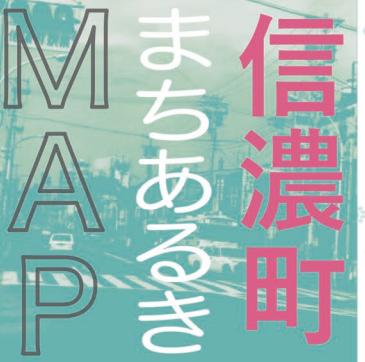
10月 四谷大好き祭り



Access



信濃町駅周辺地区まちづくり情報
CHECK ►
お問い合わせ先
新宿区 都市計画部 景観・まちづくり課
電話: 03-5273-3569 フax: 03-3209-9227



《発行》
信濃町駅周辺地区まちづくり協議会
平成31（2019）年3月

信濃町って

外苑東通りが地区の中央を南北方向に走っています。沿道を中心に中高層のビルが多く建ち並び、歩道に面して商店が展開しています。



昭和49（1974）年
所蔵：新宿歴史博物館

現在

信濃町の名の由来

「信濃町」という名称の由来は、江戸時代の幕臣・永井尚政（信濃守）
(天正15(1587)年 - 寛文8(1668)年)の屋敷があつたことによります。明治6(1873)年に外苑東通りを境に、四谷東信濃町と千駄ヶ谷西信濃町ができました。その後何度も変遷し、昭和18(1943)年に東信濃町と西信濃町が合併し、現在の信濃町になりました。



年表

1603	慶長8	徳川家康、江戸に幕府を開く
1605	慶長10	永井尚政、従五位下、信濃守に叙任される
1868	慶応4	江戸を東京と改める
1885	明治18	新宿駅が開業
1888	明治21	大日本帝国陸軍の師団の一つである第一師団團重第一大隊が千駄ヶ谷村字西信濃町弾薬庫前に移転
1894	明治27	甲武鉄道が開通。信濃町駅、四ツ谷駅が開業
1906	明治39	東京電気鉄道、信濃町に敷設
1912	明治45	明治天皇崩御。大正と改元
1917	大正6	慶應義塾大学部医学科開設、信濃町の陸軍用地を購入
1920	大正9	慶應義塾大学部医学部開校ならびに大学病院開院式
1923	大正12	関東大震災
1926	大正15	明治神宮外苑開場
1930	昭和5	日本基督教団信濃町教会、信濃町へ移転
1932	昭和7	五・一五事件。犬養毅が射殺される
1943	昭和18	東京都発足
1945	昭和20	東京大空襲
1946	昭和21	信濃湯開業（信濃町町会運営）
1947	昭和22	新宿区が誕生
1950	昭和25	文学座のアトリエ完成
1953	昭和28	創価学会本部、信濃町へ移転
1956	昭和31	信濃湯廃業
1959	昭和34	天皇陛下ご成婚パレード（外苑東通り通過）
1964	昭和39	首都高速4号線完成・オリンピック東京大会開催
1969	昭和44	都電信濃町線廃止
1973	昭和48	環状3号線道路整備
1980	昭和55	信濃町駅新駅舎完成
1993	平成5	信濃原の郷土・各ホームページ（民音音楽博物館、信濃町教会、他）
1997	平成9	民音音楽資料館（現：民音音楽博物館）、信濃町へ移転

出典：信濃原の郷土・各ホームページ（民音音楽博物館、信濃町教会、他）

1 文学座アトリエ

劇団「文学座」の拠点。現在のアトリエは、昭和25(1950)年竣工。イギリスの建築様式、チューダー様式が採用されている。外壁にはシェイクスピアの台詞を記したレリーフが施されている。



2 オリンピック記念碑



昭和39(1964)年の東京オリンピック開催を記念した石碑。当時の町会長によって設置された。

3 民音音楽博物館



世界でも数少ない音楽博物館。古典ピアノや自動演奏楽器、民族楽器などが展示されている。音源、楽譜、楽器などの収蔵品は30万点を超える。貴重な楽器の音を実際に聴くこともできる。

4 慶應義塾大学医学部

慶應義塾大学信濃町キャンパス。病院を取り巻くように医学部や看護医学部の校舎が建っている。写真は昭和4(1929)年に竣工された予防医学校舎。



5 慶應義塾大学病院

一日平均3000人の患者が来院する大学病院。2020年には開院100年を迎える。地上11階建の新病院棟(1号館)は平成30(2018)年に開院した。



6 北里記念医学図書館

慶應義塾大学初代医学部長であった北里柴三郎博士を記念して、昭和12(1937)年に建てられた。現在は「信濃町メディアセンター」と呼ばれ、医学の専門図書館として、医学研究者・医療従事者向けに開放されている。



7 須賀神社

寛永11(1634)年に創設された神社。天保7(1836)年に画かれた三十六歌仙絵は新宿区の有形文化財となっている。6月の例大祭では神樂や踊りが行われ、多くの露店も出てにぎわう。



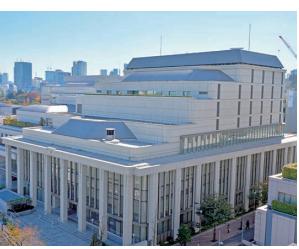
8 日本基督教団信濃町教会



昭和5(1930)年からこの地にあった信濃町教会が平成16(2004)年に建て替えられた。設計は日本を代表する建築家の一人、内井昭蔵氏による。8角形の屋根が特徴的。

9 広宣流布大誓堂

昭和28(1953)年より信濃町に本部を構える創価学会の施設。平成25(2013)年竣工。周辺には公園も作られ、歩道も広く取られるなど、歩きやすい空間となっている。



10 信濃町駅



信濃町駅は明治27(1894)年に開業した。現在の駅ビルは、岡田新一氏による設計で、平成5(1993)年に完成した。正面の壁面緑化は日々リニューアルされている。

11 歩道橋

信濃町駅から新国立競技場方面へ向かう歩道橋。話題のアニメ映画にも登場している。信濃町駅周辺や神宮外苑の緑を見渡せる。



12 明治神宮外苑・聖徳記念絵画館・いちょう並木

新宿区と渋谷区にまたがる明治神宮の外苑。野球場などのスポーツ施設、明治天皇の生涯を表した日本画、洋画が展示されている聖徳記念絵画館がある。青山通りまで300m続くいちょう並木は有名。11月にはいちょう祭りが開催される。

